
独立行政法人 国際協力機構 (JICA)
令和4(2022)事業年度上半期決算概要
(有償資金協力勘定)

2022年11月



独立行政法人 国際協力機構

目 次

1. 概要	2
2. 貸借対照表	3
3. 損益計算書	4
4. 債権の状況	5

(参考)適用される会計基準等

- 独立行政法人の会計は、主務省令で定める。(独立行政法人通則法第37条)
- 独立行政法人会計基準は、この省令に準ずるものとして、企業会計の基準に優先して適用されるものとする。(独立行政法人国際協力機構の業務運営並びに財務及び会計に関する省令第8条)
- 機構は、有償資金協力業務と有償資金協力業務以外の業務につき、経理を区分し、それぞれ勘定を設けて整理しなければならない。(独立行政法人国際協力機構法第17条)

1. 概要

概要

(資産、負債及び純資産のカッコ内は、対前年度末(2021年度末)比)
(費用、収益のカッコ内は、対前年同期(2021年度上半期)比)

- 資産の部合計は、貸付金の増加等により、14兆8,628億円(+6,216億円)となった。
- 負債の部合計は、債券及び財政融資資金借入金の増加等により、4兆6,935億円(+5,615億円)となった。
- 純資産の部合計は、政府出資金の受入れ、当期末処分利益による増加等により、10兆1,694億円(+601億円)となった。
- 経常費用は、債券利息、金融派生商品費用及び与信関係費用の増加等により、457億円(+168億円)となった。
- 経常収益は、貸付金利息が微増。主として、金銭の信託運用益の増加により、866億円(+115億円)となった。
- 上記に臨時損益を含めた当期総利益は、409億円(▲53億円)となった。

会計基準変更への対応

- 当半期より、「独立行政法人会計基準」等の時価の算定に係る改訂内容を適用し、金融商品関係の注記に金融商品の時価をレベルごとに表示するなど、記載内容を充実させている(財務諸表計上額には影響なし)。

2. 貸借対照表

貸借対照表：前年度末との比較

(単位：億円)

	2022年 3月末(A)	2022年 9月末(B)	増減 (B)－(A)	主な増減要因
現金及び預金	1,589	1,896	307	資金収入が貸付実行額等を上回ったため
貸付金	141,402	146,922	5,520	貸付実行の増加
貸倒引当金	▲3,143	▲3,190	▲47	与信関係費用の増加
投資有価証券・関係会社 株式・金銭の信託	1,737	1,900	164	出資、金銭の信託の増加
その他	827	1,101	274	
資産の部合計	142,412	148,628	6,216	
債券	10,442	12,430	1,988	国内財投機関債・政府保証外債の発行
財政融資資金借入金	30,428	33,988	3,561	借入れが償還を上回ったため
その他	449	516	67	
負債の部合計	41,319	46,935	5,615	
資本金	82,492	82,651	159	政府出資金の受入れ
準備金	18,325	18,553	228	2021年度末処分利益の積み立て
当期末処分利益	228	409	181	
評価・換算差額等	48	81	33	
純資産の部合計	101,093	101,694	601	
自己資本比率	70.99%	68.42%		(純資産の合計÷負債・純資産の合計)

(注)単位未満四捨五入。端数処理の関係で合計が一致しないことがあります。

3. 損益計算書

損益計算書：前年同期との比較

(単位:億円)

	2021年度 上半期(A)	2022年度 上半期(B)	増減 (B)－(A)	主な増減要因
経常費用				
債券利息・借入金利息	104	148	44	
業務委託費	42	44	2	
金融派生商品費用	10	77	67	金融派生商品取引の時価評価によるもの
人件費・物件費	75	87	12	
貸倒引当金繰入	-	47	47	与信関係費用の増加
その他	58	54	▲4	
経常費用合計	289	457	168	
経常収益				
貸付金利息	601	615	15	
受取配当金	39	41	2	
貸付手数料	15	16	1	
その他	96	193	97	金銭の信託運用益の増加
経常収益合計	751	866	115	
臨時損益	▲0	▲0	0	
当期総利益(▲当期総損失)	462	409	▲53	

4. 債権の状況

銀行法及び金融再生法に基づく債権

(単位:億円)

- 銀行法及び金融再生法に基づく債権は、債務支払猶予イニシアティブに基づく支払猶予契約締結が進んだことなどにより、前年度末比2,108億円増加。
- 銀行法及び金融再生法に基づく債権の比率は6.17%で、前年度末比1.25%増加。

	2021年3月末	2022年3月末	2022年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	-	-	-
危険債権	871	871	871
要管理債権	4,688	6,099	8,207
三月以上延滞債権	2	0	1,164
貸出条件緩和債権	4,685	6,098	7,043
小計①	5,558	6,969	9,077
正常債権②	129,065	134,766	138,159
合計③=①+②	134,624	141,735	147,236
①/③ (%)	4.13	4.92	6.17
貸倒引当金金額	2,634	3,143	3,190

(注) 単位未満四捨五入。端数処理の関係で合計が一致しないことがあります。